

12月13日開催

持続可能な観光の実現に向けた 先進事例シンポジウム

なりたい姿に向けての合意をいかにしてとるか？

経済、環境、社会・文化のバランスのとり方は？

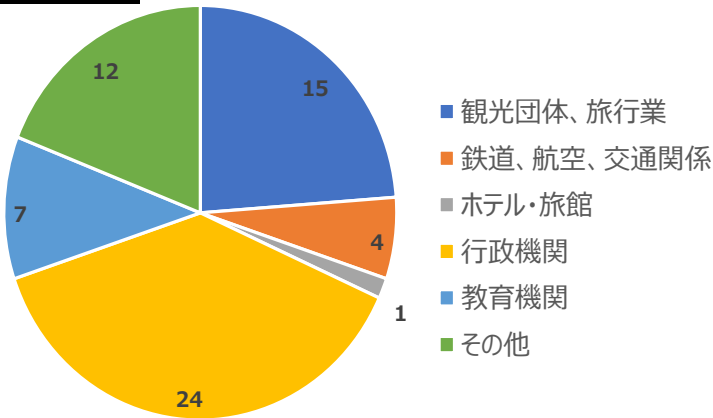
指標への取組はどのようにして？



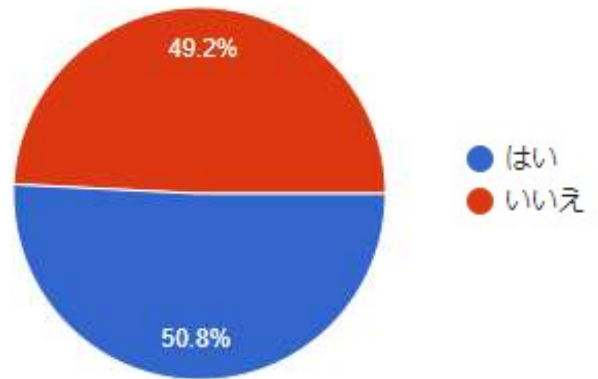
アンケート集約結果

※アンケート回答数63

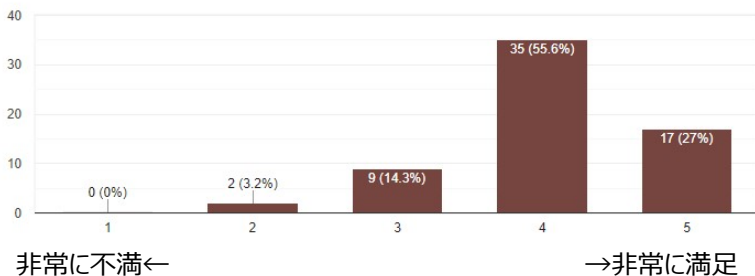
業種



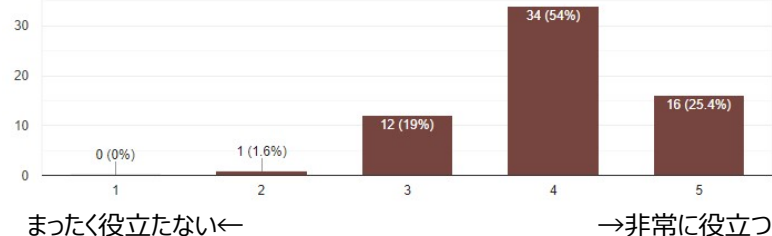
「持続可能な観光アーカイブ」をご存知でしたか？



シンポジウムにはどのくらい満足されましたか？



ご自身の仕事との関連性や、仕事に役に立つ部分はありましたか？

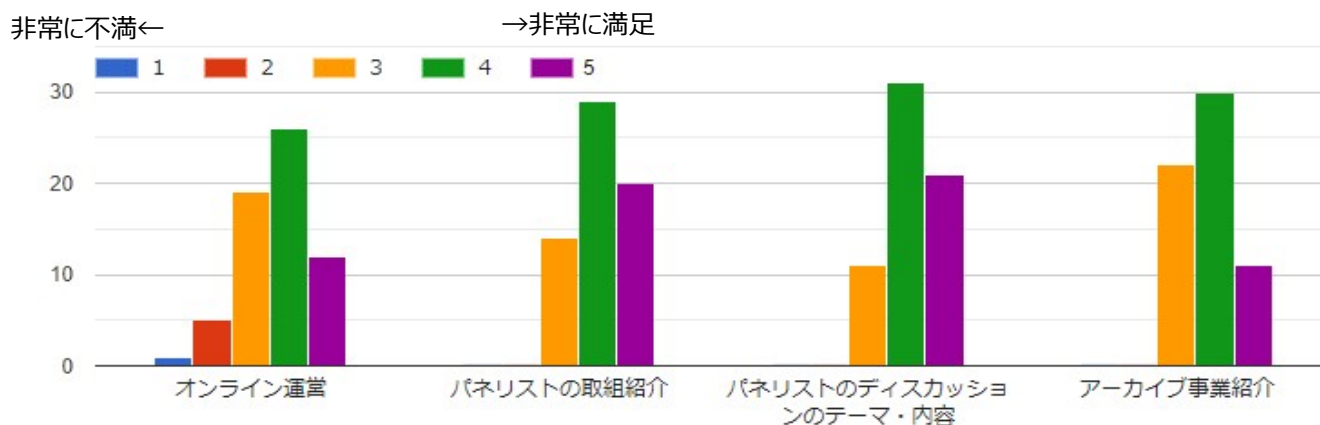


このシンポジウムでは主にどのようなことを習得しましたか？

- ・持続可能な観光を実現するためのポイント
 - ・持続可能な観光実現に向けたデータの収集・活用方法（宮島のケース）
 - ・合意形成に向けた流れ
 - ・取り組むべき内容
 - ・地域の具体的な取り組み
 - ・地域側ステークホルダーの合意形成のありかた
 - ・観光は持続可能な地域づくりのための有効なツールであること、そのためには、観光という一つの分野だけではなく、環境・社会・経済・教育・福祉等、まさしくSDGs全般におよぶもの。目指す姿と現状とギャップを視覚化し、住民はじめ関係機関と信頼関係を構築しつつ取り組んでいくことが大切だと感じました。虫の目、鳥の目、魚の目が必要ですね。大変勉強になりました、ありがとうございました
 - ・住民の心地よい生活と住民の価値観の共有と観光とのバランスと指針について事例で学ぶことが出来ました。大変勉強になりました。
 - ・具体的に進めるにはいかに住民の満足度を高めるのか。
 - ・観光協会の収益事業拡大のためのヒント
 - ・住民が主体的に観光に関わる事の大切さを学びました。
- また、データエビデンスに基づいて現実と理想のギャップを一直線的に埋めていくという冨田さんのやり方は非常に効率的だと思いました。その一方で、時間をかけた話し合いにより、直接問題に一对一の解決が与えられずとも、住民が気持ちの面で納得したり、住民同士の意欲が高まるという、データに換算できない部分も同時に大切にしていきたいと考えています。
- また、やる気のある地域は、人数が少なくとも、すでに自らの力でなんとかしよう頑張っているのだなと思いました。お話を聞いていると、日本における持続可能な観光についての取り組みは、まだスタート地点なのだということに気がきました。
- ・離島など小さい規模の地域が生き残るために必要なものを選び活用する自らの概念がとても重要で、地域がそういう考え方のできる旅行者を選ぶことになるという点。

- ・現在日本地方観光業界の動向と取り組み
- ・地域の合意形成に向けた取り組み
- ・持続可能な観光の実現までのプロセスに関して。住民へのアンケートやデータの活用活用事例等の重要性等
- ・地域の実情に合わせ、できることから少しずつ大きくしていくことが重要であることを、改めて学びました。
- ・各地域の工夫を凝らした取り組み事例
- ・自立した持続可能なコンテンツについて
- ・持続可能な観光地経営について、各地域ごとの課題に応じた取り組みについて学ぶことができた。特に、パネルディスカッションでの議題であった「なりたい姿に向けての合意形成の取り方」や「指標について」は課題に感じているところなので、他地域の考え方を聞いて参考になった。
- ・地域の持続可能な仕組みづくりについて参考になった
- ・先進地事例の具体的な取り組み
- ・持続可能性を意識した他地域の取組みが「地に足の着いたものである上、想定を超えて先を行くものである。」ということを確認できたこと。
- ・各地域の持続可能な観光地づくりについて学ぶことができた
- ・観光資源（自然、文化財、地域コミュニティなど）につながりを持たせていくことが重要
- ・それぞれのフィールドにおける取組を始める際のプロセス
- ・各地にいてどのような考え方に基づいて事業を展開しているのか知ることができた
- ・データを活用した持続可能な観光
- ・地域の方々が自発的に動いていっしょやることに感銘を受けました。
- ・特にデータに基づく持続可能な観光地経営は取組もうとしているもので参考になりました。
- ・環境と観光の共存の可能性
- ・現在、地域の持続可能な観光振興には、DXの最大活用が必須事項であると認識しているが、国内においてはまだまだ多く学ぶ余地があること。
- ・データを活用した観光地域づくり
- ・小さな島が伝統文化を大事に守っていること
- ・取組み状況や現状について
- ・観光協会の自立、自然豊かな地域の観光客受け入れに向けた地域の合意形成、観光客の教育、という視点はこれまで知らなかった。
- ・急用対応のため、初めの一部しか視聴できませんでしたので、集計対象外としていただければと思います。申し訳ありません。
- ・守ってほしいことを明文化し伝えること。
- ・今回は、沖縄県地域をふおかすされたことで、離島含め様々な課題、想いをしれたことがとても良かったと思います。
- ・各地域の事例発表から持続可能な観光の具体的な推進方法や成果について大変参考になった。
- ・様々な地域での取り組み事例について。
- ・課題の整理
- ・地域住民の巻き込み方 合意形成の取り方
- ・オーバーツーリズム対策
- ・持続可能な観光

このシンポジウムに関する以下の項目について、どのくらい満足されましたか？



イベント運営に関するその他のフィードバックがございましたらご記載下さい

- ・パネリストの取組紹介について、もう少し時間を取っていただき、詳しく知りたかったです。
- ・YouTube Liveだったのですが当方ミスでライブに切り替えておらず開始 15 分程度気付かずに過ぎました。一般的なZOOM視聴のほうが有難いです。
- ・登壇者、事例のピックアップがとても良かったと感じました。ありがとうございます。
- ・パネリストの紹介について、取り組みの紹介に使う時間が10分では、説明が駆け足すぎて、全容が伝わらない気がしました。皆様それでも非常にうまくまとめていっしょにしましたが、次回からは人数を減らして時間を長くするか、視聴者からの質問をチャットなどで受け付けていただけると嬉しいです。
- ・地方団体からの紹介はとっても参考になれましたが、教育関連の情報がなかった事は残念です。
- ・質疑応答等ができるようであるとよかったな、と思いました。発表者は様々な立場や視点をお持ちの方で興味深かったです。
- ・可能でしたら各パネリストの取組紹介時の投影資料を提供いただきたいです。
- ・各事例についての情報が得られるようなプラットフォームがあり、助かります。
- ・それぞれの地域での違った課題に対する取り組みや具体例を学ぶことができ、大変勉強になりました。ありがとうございました。
- ・半期に1度など、定期的な開催を希望いたします。また、今回紹介いただいた事例の「その後」も追いかけることができると尚良と考えます。
- ・本日の発表資料に基づいた報告書をまとめた最新のアーカイブを入手可能としてほしい。

本日のシンポジウムの内容についてご質問がありましたらご記載下さい

- ・本日は貴重なお話ありがとうございました。各資料の配布があれば嬉しいです。ご検討くださいませ。また、開催いただければ是非参加させていただきたいと思っております。
- ・発表材料はいただけますでしょうか。
- ・ありがとうございました。今後また、参加させていただきたく思います。
- ・パネリストの皆さんが使われた資料をいただくことは可能でしょうか。
- ・事例紹介で投影された資料は、参考資料として共有いただけると幸いです。
- ・取り組みたい地域は多々あると思っておりますので、是非、多くの地域との連携にて、地域の課題・思い等を知る機会と繋がる機会を設けて頂けると嬉しいです。併せてそれらの地域を応援するシンパ醸成の場がこの取り組み繋がることを願っております。

今後取り扱って欲しいテーマは何ですか？

- ・ベスト・ツーリズム・ビレッジ
- ・ガストロノミー
- ・ガストロノミーツーリズムのクローズアップをよろしく願います。
- ・観光DX
- ・ベスト・ツーリズム・ビレッジ、アドベンチャーツーリズム等
- ・アドベンチャーツーリズム、サイクルツーリズム
- ・地域の観光収益を拡大するヒント・施策の具体例を各地域で紹介してほしい
- 1、教育と観光の関係。次世代育成に向けた取り組み。
- 2、少子化、高齢化に伴う人口バランスの変化と観光業界の対応。
- 3、寒冷地の観光について、冬場の交通手段確保のアイデア。
- 4、観光における住民と移住者間の合意形成。発展を求める住民と、静寂を求める移住者のバランスなど。
- 5、観光客向けの商品開発による観光地での物価上昇と住民の生活保護のバランス。
- 6、オーバーツーリズムの被害と事前にてできる対策。
など、願っています。
- ・教育機関の役割や取り組みの紹介
- ・持続可能な観光におけるマネジメント、JSTS-Dの実践、JSTS-D指標のモニタリング
- ・Best Tourism Villageに選出されたところの取り組みや選定までのアプローチなどについて。また、個人的にはGastoronomy tourism にも関心があります。
- ・アドベンチャー、ガストロノミー
- ・ユニバーサルツーリズム、ガストロノミーツーリズム
- ・アドベンチャー
- ・観光地域づくり（サステナブルツアー企画・観光課題である二次交通）
- ・気候変動。
- ・海外の持続可能な観光への取り組み、海外の取り組みで日本人観光客へどのようなアプローチをしているかなど（言葉の問題、文化の問題などから起こる弊害をどのように乗り越えて取り組んでいらっしゃいますか）。
- ・グリーンツーリズム
- ・文化財の観光活用
- ・ガストロノミーを希望いたします。サプライチェーンを軸に考えるガストロノミーを希望いたします。昨日は誠に有難うございました。
- ・ガストロノミー、又はデータを活用したプロモーション事例と効果検証方法 など
- ・世界遺産指定地でのSDG s の取り組みを学習したい
- ・ベスト・ツーリズム・ビレッジ は取り上げて紹介頂けると有難いと思っております。
- ・各地域の「文化継承」における老若男女の多世代を巻き込んだサステナブルな観光事業を海外事例並びに国内事例含め、多くの取り組みを紹介頂き、それを自分達の地域へ落とし込むきっかけのイベントとされることを願っております。
- ・生物多様性とツーリズム（ネットポジティブの取り組み）、ESG投資とツーリズム、サステナビリティと人材育成（サステナビリティ・コーディネーターの役割など）
- ・アドベンチャーツーリズム
- ・福祉と観光の連携
- ・アドベンチャー是非！
高付加価値な観光体験